



Victorian Certificate of Education

2006

SUPERVISOR TO ATTACH PROCESSING LABEL HERE

STUDENT NUMBER

Figures

Words

Letter

--

JAPANESE

FIRST LANGUAGE

Written examination

Monday 13 November 2006

Reading time: 11.45 am to 12.00 noon (15 minutes)

Writing time: 12.00 noon to 2.00 pm (2 hours)

QUESTION AND ANSWER BOOK

Structure of book

<i>Section</i>	<i>Number of questions</i>	<i>Number of questions to be answered</i>	<i>Number of marks</i>	<i>Suggested times (minutes)</i>
1	5	5	25	30
2	1	1	30	40
3	5	1	25	50
			Total 80	120

- Students are permitted to bring into the examination room: pens, pencils, highlighters, erasers, sharpeners, rulers and any printed monolingual or bilingual dictionary in one or two separate volumes. Dictionaries may be consulted during the reading time and also during the examination.
- Students are NOT permitted to bring into the examination room: blank sheets of paper and/or white out liquid/tape.
- No calculator is allowed in this examination.

Materials supplied

- Question and answer book of 18 pages, including **Assessment criteria** on page 18.

Instructions

- Write your **student number** in the space provided above on this page.
- Write all your answers in the spaces provided in this question and answer book. The spaces provided give you an idea of how much you should write.

At the end of the examination

- Hand in this question and answer book at the end of the examination.

Students are NOT permitted to bring mobile phones and/or any other unauthorised electronic devices into the examination room.

This page is blank

SECTION 1 – Listening and responding**Instructions for Section 1**

You will hear one text. It will be played twice. There will be a pause of approximately five minutes between the first and second playings of the text. You may make notes at any time.

Listen carefully to the text and then answer the questions in **JAPANESE**.

TEXT 1**Question 1**

女性専用カプセルホテルの料金はいくらですか。

Question 2

カプセルホテルのほかに、どんな女性専用のものができたか、会話の中で話されている例を一つ挙げなさい。

Question 3

女性専用カプセルホテルが提供するサービスについて、具体例を含めて簡潔にまとめなさい。

You may make notes
in this space.

Question 4

女性専用カプセルホテルの人気がでてきた理由は何ですか。この会話で挙げられている理由を四つ含めて、文章にまとめて書きなさい。

Question 5

この会話で話されている女性の役割の変化について 200 字ぐらいでまとめて書きなさい。

Total 25 marks

You may make notes
in this space.

SECTION 2 – Reading and responding

Instructions for Section 2

Read the two texts and then answer the question in 900–1100 *ji* in JAPANESE.

TEXT 2

学力／学習意欲の低下を憂慮する

教育は百年の計という。

人材の育成には長期的視点を持って当たれといった意味合いもあるし、短期的な統計や成績、学習効果の結果をみて、右往左往するな、という戒めでもある。

たしかに、この格言を単純に当てはめると、先ごろ文部科学省が発表した全国小・中学生の学力調査の結果については、さほど騒ぐことはないし、悲観することもないということになるだろうか。文部科学省までも「おおむね良好」と鷹揚（おうよう）に構えている。

果たして、そうだろうか。

調査結果によると、前回 94–96 年調査に比べると、正解率が大きく落ち込んでいることが分かる。ことに、算数・数学、社会の正解率は、各学年軒並みに落ち、理科も小六、中三を除きダウンしている。小五で、円の面積計算ができたのは 53% で、中二の北方四島の正解率はわずか 40% だった。思考力を伴う設問の正解率もよくない。

一喜一憂するな、といっても、これだけはっきりと学力低下が浮き彫りにされるとだれしも「教育は大丈夫か」と思う。

とりわけ懸念されるのは、学年が上がるに連れ、学習意欲が低下していることだ。「勉強は嫌い」という子どもたちが増えている。中三では 76% もが「勉強嫌い」に陥っている。その結果、高校生になると家でほとんど勉強しない生徒が 51% にのぼる（日本青少年研究所「日米中の高校生意識調査」）。米国では 26%、中国ではわずか 4% だ。高校生の第一目標は、日本では「好きなことをする」だが、米中では、ともに「希望の大学に入ること」となっている。

社会情勢も違い、一概に比較できないが、日本での学力、思考力、とりわけ意欲の低下は憂慮すべき状態とあっていい。知識偏重の「詰め込み教育」の反省から「ゆとり教育」への急転換の中で「ゆるみ」を生まなかつたか。厳しく検証する必要がある。

工夫を凝らした授業を受けた子どもの正解率が高かったとのデータもある。当然のことだが、そうした授業が成立する条件をきちんと整えなければならぬ。救いは、勉強は大切だと思う子どもが八割以上いるということだ。学習を深める希望が持てる。

厳しい学力調査結果を踏まえ、こうした前向きな対応を着実に進めていくことが必要だ。それが「百年の計」であろう。

You may make notes
in this space.

TEXT 3

インターネットディベートで出た意見

意見 1

最近の生徒の読解力低下は目に余るものがあります。2003 年の「学習到達度調査」（世界 40 カ国の義務教育を終えた 15 歳対象）でも日本の若者は、世界で最も長文嫌いだとの調査結果が出ました。また、記述式の問題に対する無解答率の高さも指摘されました。

さまざまな娯楽に囲まれ、読書が好きだと言う生徒は極端に減っています。メールの浸透で言葉の真の力や美しさが損なわれたことも大きな原因だと言えるのではないのでしょうか。

読解力の低下は、いわば「言葉の喪失」を裏付けるものでしょう。読みやすさを優先し、教科書から文学作品が姿を消す中、今一度「文字と言葉の復権」を図る新たな方策が求められていると思います。

高校国語教師（教員歴 20 年）

意見 2

新学習指導要領では、ゆとり教育が掲げられ、中でも「総合学習の時間」に焦点が当てられている。自ら学び、問題を解決する力を育成するのが総合学習のねらいで、子どもたちに「自ら学び、考え、生きる力」を身に付けさせることを目標としている。しかし、このような問題解決型の学習を展開し、子供たちの学習意欲を向上させていくことは現状の教員にとって容易ではない。

まず第一に、教える立場に立っている教員が子どもの頃にはそういう教育を受けていない。教科の枠から外れた、問題解決型の「総合学習の時間」が子供たちの思考力を伸ばすためには、学習内容の選択、指導の充実、学習内容に適した教材作成等、準備に長い時間がかかる。工夫された授業を受けて、子供たちの思考力は伸びる。単に「楽しみながら体験する」「調べ学習をして知識を百科事典から取り出す」だけでは子供たちの自主的に考える力は育たない。

また、多くの教員が総合的学習の意義に賛成しながらも、その実践に対しては「教材作成に時間がかかり、負担が大きすぎる」と答えている。教員が疲れているのは、効果的な教育は望めない。教育関係機関が学習内容や指導案、教材作成補助などを提供し、教員が十分な準備をして総合的学習の時間に望めるよう、教育環境を整える努力をしていくべきだ。

教育評論家

You may make notes
in this space.

意見 3

「学校の授業がわかるようになりたい」という目的で塾にやって来る生徒が多くなってきたように思います。今年春に入塾した生徒の入塾前アンケート調査で、学校の授業が分かると答えた生徒は四割にとどまり、授業で分からないことがあってもそのままにしていたという生徒の割合が四割近くにのぼりました。「先生が先にどんどん進んでしまって、分からない所を聞く時間がない。」「自分一人だけ分からないといって質問するのは恥ずかしい。」といった声もあがりました。

幸い私どもの塾では、習熟度別の少人数クラスで生徒の学力にあったクラスを提供していますから、たくさんの生徒から「自分のつまづいていた所がわかるようになり、学校の授業も前より楽しくなった」という評価をいただいています。学校現場も習熟度別クラスや少人数クラスを前向きに考えていく時が来たのではないのでしょうか。

大手学習塾塾長

You may make notes
in this space.

Question 6

あなたは大学生で、日本の学校教育について教育学部の授業で勉強しています。授業の課題で現在の学校教育における問題点について口頭発表することになりました。二つの資料(Text 2 と Text 3)に述べられている問題点と解決策をまとめ、自分の言葉を使ってスピーチ原稿を書きなさい。原稿には架空の名前を使いなさい。(長さ：900-1100字)

Total 30 marks

You may make notes in this space.

SECTION 3 – Writing in Japanese**Instructions for Section 3**

Answer **one** question in 1000–1200 *ji* in **JAPANESE**.

Space is provided on the following page to make notes.

Question 7

あなたは二日間だけ身長が50センチ高くなる薬を手に入れました。薬を飲んだときから、身長が元に戻るまでの二日間の日記を書きなさい。（長さ：1000字—1200字）

OR**Question 8**

職に就いておらず、学校機関に所属もせず、そして就労に向けた具体的な動きをしていない若者がニート（NEET：Not in Employment, Education or Training）と呼ばれて、社会問題になっています。あるニートの若者が何かのきっかけでその状態を克服するという話を書きなさい。

（長さ：1000字—1200字）

OR**Question 9**

日本では子供を狙った犯罪が増える中、子供の登下校をICタグで確認できるシステムが導入されはじめています。これは、親が携帯電話などからICタグを持たせた子供の居場所を確認できるというものです。また、子供が危険を感じてICタグのボタンを押すと、街中に設置された監視カメラが反応し、周辺の映像を警察に送信することもできます。このシステムを使って子供の居場所を管理することについて、地域の一住民としての視点から考えて批評し、地域のコミュニティー紙に載せる批評文を書きなさい。批評文の著者の名前は架空にしなさい。

（長さ：1000字—1200字）

OR**Question 10**

NHKは受信者から受信料を取り、番組制作費に当てている公共の放送局です。受信料は、公平、公正な立場で放送の自主性を保ち、視聴率や採算に縛られない放送番組を制作することを目的として徴収されています。しかし最近、さまざまな理由でNHKの受信料支払いを拒否している日本国民が多くなり、問題になっています。「もうNHKは必要ない」という主張に対して、あなたの意見をまとめ、新聞の社会欄への投稿文を書きなさい。投稿者名は架空の名前にしなさい。

（長さ：1000字—1200字）

OR**Question 11**

あなたは環境破壊を救う素晴らしい物を発明しました。発明のきっかけや、発明時の苦労等を含めて、雑誌「世界の明日」に発表する記事を書きなさい。あなたの名前は架空の名前にしなさい。

（長さ：1000字—1200字）

Total 25 marks

You may make notes in this space.

Assessment criteria

Section 1: Listening and responding

- the capacity to understand general and specific aspects of texts
- the capacity to convey information accurately and appropriately

Section 2: Reading and responding

- the capacity to identify and synthesise relevant information and ideas from the texts
- appropriateness of structure and sequence
- accuracy, range and appropriateness of vocabulary and grammar (including punctuation and, where relevant, script)

Section 3: Writing in Japanese

- relevance, breadth and depth of content
- appropriateness of structure and sequence
- accuracy of vocabulary and grammar (including punctuation and, where relevant, script)
- range and appropriateness of vocabulary and grammar